



国際化の最前線から



徳島県三好市での空家を利活用した 滞在施設の運営から

(株)ちいおりアライアンス 取締役相談役ファウンダー 井澤 一清

長かったコロナ禍の出口がようやく見えつつある状況となってきた。この間で失ったものも大きいですが、今一度地域の魅力を売り出すチャンスとして考えていきたい。

三好市での茅葺民家運営事業について

現在では空民家を滞在施設にする取り組みは、全国のおぼどこでも行われており珍しいものではない。当社で2009年より徳島県三好市東祖谷で事業を開始した当時は、法律の整備も進んでいない関係もあり珍しい取り組みであった。2009年の準備段階より2012～2015年までに徳島県三好市東祖谷落合地区で8棟、釣井地区で1棟の茅葺を復活させた茅葺民家の滞在施設の整備を地元行政と共に行った。当時このような取り組み自体地域で理解されるものではなかったが、地域の方々に協力を取り付け事業が開始された。当初こんな何もないところに人が来るのか？と多くの人が思ったが、私たちは何もないところにある快適に過ごせる茅葺民家でゆっくり過ごしていただくことを売りとした。

旅行会社などからは、アクティビティーなどの提供がないとお客様が退屈して成立しないとのアドバイスをいただいたが、私たちはお客様にここで退屈してほしいとPRを続けた。現在では宿でゆっくり過ごすというお客様の志向は強くなったが、当時はそのように考えていた



事業を展開する落合集落

ものの少し不安もあった。事業を開始して2年目よりターゲットとしたお客が増加し、3年目より黒字化し現在に至っている。当施設に泊まるのが目的でお越しになる方が多くなり現在ではその目的の方がほとんどではないかと思われる。

当社の考える運営

当社の施設では、旅館のような立派なおもてなしサービスはほとんどなく、当社のおもてなしは快適な施設の魅力とその周りの自然環境だと考えている。インバウンドのお客様にもご利用いただいておりますその理由などを問われることもあるが、答えとしては、国内客とインバウンドについて別々に考えたことがなく同じお客様と考え特別なことはしていないということである。これまでやってきたことに特別なことはなく、地域目線で無理をしないことが地域を理解していただくことにつながってきたものと思っている。



当社運営の施設 桃源郷祖谷の山里 外観と内観

プロフィール

井澤 一清 (いざわ かずきよ)

1984年立命館大学卒業後 東京でアパレル会社、京都で町家再生事業会社等を経て2011年(株)ブルーオーシャンを設立し代表取締役、同年龍谷大大学院経営学研究科修了。2015年地域活性化支援を行う(株)ちいおりアライアンスを設立し代表取締役。2021年より取締役相談役。徳島県三好市、香川県宇多津町、京都府亀岡市で古民家滞在施設運営および全国で空家利活用や施設運営、ブランド化などさまざまな地域活性化支援のコンサルティングを行う。